

	月		時		区分	テーマ	講師・進行等案	ねらい	会場
1 日目	7月7日	水	10:00～ 12:45	1h	オリエン テーション	私たちと参加型福祉	参加型福祉研究センター 共同代表	社会保障の抑制が進んで人びとの不安感が増す中で、「参加型福祉」の活動・事業は重要性を増していきます。「参加型福祉」の歴史から事業・活動への理解と共感を高めます。	
				1.75 h	講義&意 見交換	参加型福祉と「居場所・サロ ン」～実態を踏まえて～	W.Co連合会 理事長 木村満里子氏	「2019年度生活クラブ運動グループ福祉事業実績」報告書を踏まえ、運動グループの「居場所・サロン」の実態や概要を共有します。コロナ禍、ポストコロナの今、何故「参加型福祉」としての居場所づくりが必要なのか、実践を踏まえた活動を共有します。	
2 日目	8月3日	火	10:00～ 12:30	2.5h	講義&質 疑応答	子どもたちを取り巻く課題と地 域づくり	NPO法人W.Coキャンディ 上田祐子氏	コロナ禍、ポストコロナの中、子どもたちにどのようなことが起こったのかを伺います、また、コロナ禍における子どもの人権侵害が起きている現状や、課題は何かを学びます。	オルタ 館301
3 日目	9月6日	月	10:00～ 12:30	2.5h	共有&意 見交換	実践事例からコロナ禍におけ る子どもの生きづらさを考える ○家族への支援を考える	①NPO法人まんな 金子真澄氏 ②DVシェルター・居場所 の活動を行っている団体	①子育てが孤育てになったと言われて久しい今、コロナで外に出られない、リモートワークになって、ますます孤立している親子の課題、支援について共有します。 ②DV・虐待・貧困の連鎖を防いでいく活動を行っている団体から、コロナ禍でますます広がっている問題と、支援について伺います。 支援活動について意見交換をします。	
4 日目	10月1日	金	10:30～ 12:30	2h	フィールド ワーク	子供たちの自由な遊び場・活 動の場で、変わったこと、変わ らないことを知る。	フリースペースたまり場 西野博之氏	コロナ禍でも工夫し、様々な活動を続けている現場を見ることにより、子供の持つ力が発揮される場を見学し、実際の場の雰囲気も味わいながらヒントを頂きます。	現地
5 日目	#####	水	10:00～ 12:45	2.75 H	共有&講 義	実践事例からコロナ禍におけ る子どもの生きづらさを考える ○子どもへの支援を考える	①NPO法人W.Coパレット 山田範子氏 ②子ども食堂プロジェクト 永井圭子氏	①地域の子育てしやすいまちづくりを進めている、あったらいいなの子育て支援についてパレットの活動から見えてきた、子どもの生活、親子の姿を報告していただきます。 ②大和市で貧困家庭に向き合い、子ども食堂を開催している永井さんから、どのような問題意識で、どのように運営しているのか、また、課題は何なのか伺います。 ・意見交換します。	オルタ 館301
6 日目	11月2日	火	10:00～ 12:30	2.5h	ワークショ ップ	まず一歩から始めよう	参加型福祉研究センター 共同代表	これまで学んできたことやワークショップを通じて、自分なりに実践を進めることが出来る支援をレポートします。	